

◆分科会について

- 会員実践報告分科会について
 - ・各分科会とも実践報告発表形式（1分科会3発表程度）により行います。
 - ・1発表20分程度で行います。
- 自由企画の分科会について
 - ・担当する府県士会がテーマを設定して特色のある分科会を行います。
 - ・担当する府県士会が独自で講演・シンポジウム・ワークショップ等様々な形式で行います。
- 会員実践報告分科会は6領域（権利擁護、生活構造、相談援助、地域支援、福祉経営・実践研究）を考慮して実施します。

分科会発表者のなかで、優秀な発表者については、近畿ブロックから選出された審査委員による厳正な審査を行い、「近畿ブロック賞」を授与します。受賞者に対する副賞として日本社会福祉士会社会福祉学会（全国大会）で発表を行うための交通費を補助いたしますので、日ごろの実践や研究をまとめられ、ぜひ「近畿ブロック賞」を目指していただければと思います。